

初級講座ビッド編V3

第1回 ハンドの評価とオープン

初級講座ビッド編V3

はじめに

- 初級講座ビッド編では、さまざまなコンベンションを学びます
 - ジャコビー2NTとバーゲンレイズ
 - 2/1ゲームフォースとフォーシング1NT
 - インバーテッド・マイナーレイズ
 - ニューマイナー・フォーシング
 - 4thスーツ・フォーシング
 - スモーレン
- 2スターオーバーコール
- 1NTへの介入
- さらにこれまで学んだコンベンションもバージョンアップします
- 第一回はそれらの基礎となるハンドの評価からです
- 下線はV2からの変更点、**赤字**は5メジャー（入門）からの変更点を示します

第1回の内容

- ・ハンドの評価
 - ・HCP
 - ・点
 - ・TP (Total Points)
 - ・オープンの条件
 - ・スーツオープン
 - ・NTオープン
-

ハンドの評価

これまでのハンドの評価

- ・これまででは、HCPを基準にして以下の項目を加味
 - ・ディストリビューション
 - ・長いスーツの強さと長さ
 - ・シングルトン/ボイドの有無
 - ・純度 (Purity)
 - ・長いスーツにナー、しかも連續したナー、短いスーツにはクズのみ
 - ・硬度 (Texture)
 - ・10や9の多さ

V3での評価方法

- ・カードの正確な点数は
 - ・A : 4.5点
 - ・K : 3点
 - ・Q : 1.5点
 - ・J : 0.75点
 - ・10 : 0.25点
 - ・と考えた方が良い
- ・でも計算が面倒なので以下の様にする
 - ・3枚以上のA、あるいは3枚以上の10は1点加点
 - ・3枚以上のQ、あるいは3枚以上のJは1点減点

V3での評価方法 その2

- ・短いスーツの絵札は逆に減点する
 - ・AKダブルトンは、AKx(xx)より勝てるトリックは少なさそう。Qxと向かい合うと2トリックしか取れない。でも2トリックは勝てるので減点なし
 - ・KQ、KJ、QJ、Qx、Jx のダブルトンは1点減点
 - ・AQ、AJ、Kx は減点はしないが、ダウングレーダブル
 - ・シングルトンK、Q、J は1点減点
 - ・<4333>ハンドは、ラフィングバリューがなく、エスタブリッシュして5枚目のトリックの可能性もないので、1点減点する
-

V3での評価方法 その3

A1

♠K4

♥QJ62

♦A1042

♣J42

A2

♠64

♥KQJ6

♦AJ104

♣542

- 4枚以上のスーツに、3枚以上のアナー（10を含む）があればクオリティ・スーツと称して1点加点する。5回に1回
- A1、A2はともに、11HCPで、同じディストリビューション。A1枚、K1枚、Q1枚、J2枚も同じ
- でも、同じ強さでは無い
- A1は加点・減点無しだが、A2はクオリティ・スーツが二つあり2点加点。13点となる
- 長さも大事だが、強さも大事！！

どのハンドが弱く、どのハンドが強い？

B1
♠84
♥KJ753
♦Q10642
♣A

B2
♠QJ
♥107653
♦A7642
♣K

B3
♠84
♥Q10763
♦AJ642
♣K

B4
♠84
♥AQ763
♦KJ1064
♣9

- ・全て<55>ハンドの10HCP。<55>は26回に1回で貴重。全てのハンドは、同じディストリビューションで、アナーはAKQJ10がそれぞれ1枚ずつ
- ・各ハンドの強さは
- ・B1；加点、減点なし→10点。
- ・B2；QJダブルトンとKシングルトンで2点減点→8点。
- ・B3；Kシングルトンで1点減点→9点
- ・B4；減点なし、アナー3枚のクオリティスーツで1点加点→=11点、しかもアナーは全て長いスーツに
- ・B2<B3<B1<B4、に弱い順。一番弱いのがB2、一番強いのがB4

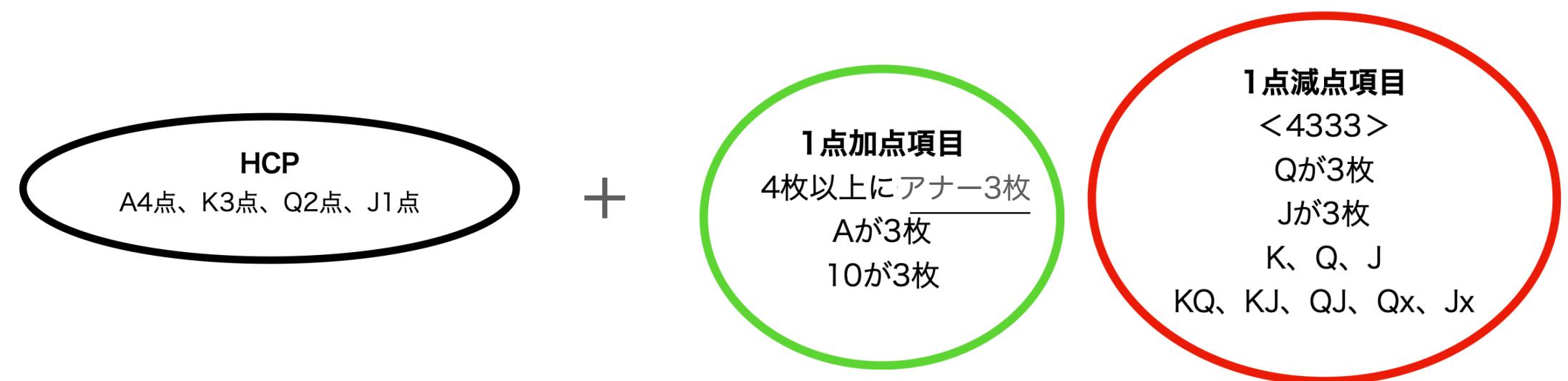
ハンドのさらなる評価

- ・アップグレーダブル
- ・Aが2枚ある
- ・10、9、8などの中間カード連続している、あるいは多い
- ・長いスーツに絵札が集中している
- ・ダウングレーダブル
- ・QやJが多い
- ・一番長いスーツに絵札が少ない
- ・短いスーツに絵札が多い
- ・NTオープン時Aが無い。
- ・4枚スーツがクズのみ
- ・これらの静的評価に加えて、動的評価もある

ハンドのさらなる動的評価

- ・アップグレーダブル
 - ・RHOがビッドして、そのスーツの自分の絵札が生きそう
- ・ダウングレーダブル
 - ・LHOがビッドして、そのスーツの自分の絵札が死にそう
 - ・シングルトン・ボイドスーツでパートナーがオープン
- ・静的評価や動的評価で、プラス要因や、マイナス要因がいくつも重なれば、加点/減点も可能

HCPの評価 まとめ



加点・減点した修正HCPを『x点』として表現する

ディストリビューションの点数化

- ・次にディストリビューションを点数で表現する
 - ・5枚目に1点、6枚目に1点、7枚目以降に各2点を、『長さ点』として加点する
 - ・これを、LP (Length Point) と言う
 - ・パートナースーツをレイズする時に限り、ボイド：5点、シングルトン：3点、ダブルトン：1点、を『短さ点』として加点する事が出来る
 - ・これをDP (Dummy Point) 、ダミーになるハンドへの加点という意味
 - ・DPを使うときは、LPは使えない。共に、ディストリビューションを表す点数なので、排他的にしか加点できない
-

TP (トータル・ポイント)

『X点』 + = TP

+Length Point	+Dummy Point (レイズの時)
5枚目から各1点 7枚目から各2点	ボイド5点 シングルトン3点 ダブルトン1点

x点にLPかDPのどちらかを加点

LPかDPのどちらかしか加点できない

加点したものをTPと呼ぶ

点数とTPの使い分け

- ・オープンできるかどうかの判断には、点数をつかう
 - ・TPは、ハンドの最大バリューとして扱う
 - ・フィットがあった後、リピートする時は、TPを使える
 - ・スラムインタレストの判断、ゲームビッドの判断にも、TPを参考にする事が出来る
 - ・アップグレーダブルが多い時や、リビッドに困る時に、TPを使ってオープンしても良い
-

オープンの条件

スーツオープンの条件 1/2

・12点以上

- ・ メジャーでオープンするならメジャー5枚必要
- ・ メジャー5枚なければ、長いマイナーでオープンする
 - ・ マイナー<33>であれば、1♣オープン
 - ・ マイナー<44>であれば、♦が圧倒的に強い場合を除き、1♣でオープンする

・ルールオブ22を満たす（これは点数で計算）

- ・ 点数+長い2スターの枚数 ≥ 20 さらに 2QT (クイックトリック)。合わせて22
- ・ 長いスーツに絵札があるのが大切。<54>なら11点、<55>でなら10点でオープン出来る
- ・ QTの数え方 → A : 1、AK : 2、AQ : 1.5、Kx : 0.5、KQ : 1

スーツオープンの条件 2/2

- ・さらに、以下の場合もオープンする
 - ・AKスーツに、サイドにAだけのハンド（11点）もオープン。但し両スーツ併せて8枚以上が望ましい
 - ・例) ♠AKxxxx ♥xxx ♦Axx ♣xx
 - ・6トリックあればオープン。
 - ・例) AKJ109xx 負けてもQに負けるだけ
 - ・<4333>12HCPの11点で、2QTあればオープンする
-

NTオープンの条件

- ・バランスハンドもしくはセミバランスハンド
 - ・マイナーが5枚/6枚のセミバランスハンドは1NTオープンする。<5422><6322> ダブルトンは二つまで許される
 - ・ダブルトン二つがメジャーの場合は、ともにストッパーが必要
 - ・メジャー5枚の<5332>は、リビッドに困るので、1NTオープンする
 - ・1NTオープン：15～17点 (14HCP～18HCPを満たす必要はある)
 - ・2NT；20～21点 (19HCP～22HCPを満たす必要はある)
 - ・18～19点はスーツオープンしてリビッドで2NT
 - ・アンバランスハンドならジャンプシフトする
-

ハンド評価の記法

- +A3 : A3枚で1点加点
- +T3 : 10が3枚で1点加点
- -Q3 : Q3枚で1点減点
- -J3 : J3枚で1点減点
- -KQ、-KJ、-QJ、-Qx、-Jx、-K、-Q、-J : 短さで1点減点
- +H3 : 4枚以上のスーツで、アナー3枚のクオリティスーツで1点加点
- +E3 : 4枚以上のスーツで、絵札3枚のクオリティスーツで1点加点(+H3と区別する)
- +Lx : 長さ点をx点加点
- -4333 : <4333>で1点減点
- +UpG : アップグレードで1点加点
- -DnG : ダウングレードで1点減点

ハンド評価 練習



ハンド評価練習 #1

オープンできるか

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	オープン
①	♠KQ ♥QJ65 ♦AJ754 ♣KQ	18	Q3枚で-1点、♠KQで-1点、♣KQで-1点。LPは♦5枚で+1点。	-Q3-KQ-KQ =15	+L1 =16	1NT
②	♠74 ♥AK108 ♦AK10943 ♣6	14	♥♦クオリティスーツで各+1点。 LPは♦6枚で+2点。アップグレダル；長いスーツに10, 9, 8が多い。4QTあり。①より強い	+H3x2 =16	+L2 =18	1♦
③	♠K8 ♥A1098 ♦AKJ94 ♣AQ	21	A3枚で+1点、♦クオリティスーツで+1点。LPは♦5枚で+1点。 5QT、♥A1098は♥AJ32と等価	+A3+絵3 =23	+L1 =24	2♣

ハンド評価練習 #2

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	オープン
④	W West ♠ 53 ♥ KQ76 ♦ KQJ ♣ KQ32	16	Q3枚で-1点。 ♠ダブルトンが気になるけど	-Q3 =15	15	1NT
⑤	W West ♠ 76 ♥ AQ98 ♦ A43 ♣ AQ102	16	A3枚で+1点。♣クオリティ スースで+1点。♠ダブルトン が気になるので、1NTから	+A3+3H =18	18	1NT
⑥	W West ♠ QJ2 ♥ AJ32 ♦ QJ32 ♣ KJ	15	4枚Jで-1点、 ♣KJダブルトンで-1点。	-J4-KJ =13	13	1♦

ハンド評価練習 #3

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	オープン
⑦	W West ♠ K109 ♥ AQ109 ♦ K1098 ♣ A10	16	10が4枚で+1点、♥はクオリティースーツで+1点。アップグレーダブル：109が三つもある	+T4+H3 =18	18	1 ♦
⑧	W West ♠ KJ ♥ K732 ♦ KQ4 ♣ QJ75	15	KJダブルトンで-1点。ダウングレーダブル：Aが無い、中間カードが無い	-KJ =14	14	1 ♣
⑨	W West ♠ 32 ♥ AKJ9 ♦ 754 ♣ AKJ10	16	クオリティースーツが二つで+2点。	+絵3×2 =18	18	1 ♣

ハンド評価練習 #4

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	オープン
⑩	<p>W West</p> <p>♠ K ♥ 7642 ♦ AQ952 ♣ AQ8</p>	15	Kシングルトンは1点減点。1♦-1♠と来れば、1NTと答えるしかない。2♥はリバース	-K =14	+L1 =15	1♦
⑪	<p>W West</p> <p>♠ K10 ♥ 764 ♦ AQ952 ♣ AJ9</p>	14	アップグレーダブル：セミクオリティハンドの♦5枚、A2枚、10, 9が3枚で、1点加点	+UpG =15	+L1 =16	1NT
⑫	<p>W West</p> <p>♠ KQJ ♥ KJ2 ♦ KQ5 ♣ 7642</p>	15	<4333>で1点減点。ダウングレーダブル：A無し、QJが4枚、中間カードが無い、4枚スーツがひどすぎる	-4333 =14	14	1♣

1NTオープ
ンするか？



1NTオープンするか その1

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	ビッド
①	<p>W West</p> <p>♠ AJ ♥ AK94 ♦ QJ932 ♣ 82</p>	15	AJはダウングレーダブルだが、減点まではしない	15	+L1 =16	1NT
②	<p>W West</p> <p>♠ K1074 ♥ K9653 ♦ AJ ♣ KQ</p>	16	KQダブルトンで1点減点。 1♥オープンは1NTレスポンスでリビッドに困る。2♠はリバースになってしまう	-KQ =15	+L1 =16	1NT
③	<p>W West</p> <p>♠ K6 ♥ AK732 ♦ K932 ♣ A2</p>	17	強い5枚♥、<5422>はスーツでもNTでも<5332>より強い。1♥オープンに、2♦のリビッド問題なく出来る	17	+L1 =18	1 ♥

1NTオープンするか その2

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	ビッド										
④	<table border="1"> <tr><td>W</td><td>West</td></tr> <tr><td>♠</td><td>KQ965</td></tr> <tr><td>♥</td><td>K108</td></tr> <tr><td>♦</td><td>1098</td></tr> <tr><td>♣</td><td>AQ</td></tr> </table>	W	West	♠	KQ965	♥	K108	♦	1098	♣	AQ	14	♠はセミクオリティハンドの強い5枚で、1098が6枚もあり、アップグレーダブル。 <5332>で1♠オープンに1NTが帰って来たとき、2♦リビッドは避けたい。	+UpG =15	+L1 =16	1NT
W	West															
♠	KQ965															
♥	K108															
♦	1098															
♣	AQ															
⑤	<table border="1"> <tr><td>W</td><td>West</td></tr> <tr><td>♠</td><td>AQ2</td></tr> <tr><td>♥</td><td>KJ</td></tr> <tr><td>♦</td><td>Q9</td></tr> <tr><td>♣</td><td>A87642</td></tr> </table>	W	West	♠	AQ2	♥	KJ	♦	Q9	♣	A87642	16	KJ、Q9のダブルトンでそれぞれ1点づつ減点。6枚♣で長さ点、2点加点出来る。<6322>のマイナー6枚は、メジャー止まればTPで1NTオープン可	-KJ-Qx =14	+L2 =16	1NT
W	West															
♠	AQ2															
♥	KJ															
♦	Q9															
♣	A87642															
⑥	<table border="1"> <tr><td>W</td><td>West</td></tr> <tr><td>♠</td><td>A7</td></tr> <tr><td>♥</td><td>Q765</td></tr> <tr><td>♦</td><td>AKQ82</td></tr> <tr><td>♣</td><td>63</td></tr> </table>	W	West	♠	A7	♥	Q765	♦	AKQ82	♣	63	15	♦クオリティスースで1点加点。 <5422>でも、マイナー5枚でメジャー止まれば、1NT OK。マイナーよりNT指向	+絵3 =16	+L1 =17	1NT
W	West															
♠	A7															
♥	Q765															
♦	AKQ82															
♣	63															

1NTオープンするか その3

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	ビッド
⑦	<p>W West</p> <p>♠ A7 ♥ K1098 ♦ AQ1062 ♣ K6</p>	16	クオリティスース♦で1点加点。 K1098=KJxxは4HCP相当。これと合わせて、TPを使う	+H3 =17	+L1 =18	1♦- 2NT
⑧	<p>W West</p> <p>♠ A65 ♥ AQ87 ♦ 72 ♣ A1098</p>	14	A3枚で1点加点。 A1098=AJxx；5HCP相当。 15点+と考える	+A3 =15	15	1NT
⑨	<p>W West</p> <p>♠ KJ43 ♥ KJ3 ♦ QJ ♣ A542</p>	15	J3枚で1点減点。 QJダブルトンで1点減点。 加点要因なし	-J3-QJ =13	13	1♣

1NTオープンするか その4

番号	ハンド	HCP	ハンド評価	加点・減点	TP	ビッド
⑩	W West ♠ 1053 ♥ AQ93 ♦ AK984 ♣ Q	15	シングルトンQは1点減点。 強い♦5枚で長さ点、1点加点。 1♦オープンはリビッドに困る	-Q =14	+L1 =15	1NT
⑪	W West ♠ KQJ ♥ AQ7 ♦ 7642 ♣ KQJ	18	<4333>で1点減点。 ダウングレーダブル：長い4枚スーツ がクズで良くない	-4333 =17	17	1NT
⑫			JCBLのCCでは、(14)15~17と書く。18 HCPでの1NTオープンは許されている			

初級講座ビッド編V3

第1回ハンドの評価とオープン



第2回 メジャーオープンその1 へと続く

2025/12/02 ブリッジ塾シャーク